

会議等経過報告書

1. 件名	平成30年度 第2回 大船渡市立図書館協議会
2. 日時	平成30年11月16日(金) 午後13時30分～午後15時30分
3. 場所	大船渡市民文化会館(展示ギャラリー)
4. 出席者	委員：上関みさ会長、江刺由紀子委員、今野隆弘委員、山崎友子委員、藤村敏夫委員、川村俊彦委員 図書館：千葉館長、水野補佐、吉田係長、佐々木主任、中井司書

会議等の内容

※ 上関会長が都合により若干遅れるということで、到着まで、前回会議で委員より意見が出されていた、人口1人あたりの貸出冊数などの統計資料、及び、同じく委員から提案され10月に実施した「利用者アンケート」の自由記載意見の傾向について、吉田係長から説明した。

(吉田係長)

意見等あれば、会議後でもいいので、寄せていただきたい。

なお、他の設問の部分については、現在集計中なので、まとめ次第示したい。

(水野補佐)

職員の方から話が出たのは、椅子を引きずる音がうるさいということについては、シールのようなクッションを付けたらどうかということ。

ゾーニングについては、おしゃべりしたい親子連れもいれば、静かに読みたい人もいるので、現在、おはなしパレードで使っている「おはなし室」を、事業の無い時に開放するのはどうかと。

館内での飲み物については、「キャップ付きの飲み物」について認めることとし、表示をして実施を開始した。

高校生の勉強については、市内の高校の試験期間に合わせ、会館側のレストランを試験的に開放し勉強に使えるようにした。

W i - F i については、図書館だけでなく会館全体の問題で、セキュリティの関係で広く開放できない状態であったが、技術的に研究し、前向きに検討して行きたい。

(千葉館長)

「利用者アンケート」は初めて実施したが、今後の参考とし、検討していきたい。

(13:59 上関委員長到着)

1. 開会(進行：水野補佐)

2. 会長挨拶(上関会長)

3. 館長挨拶(千葉館長)

4. 報告

報告第1号 平成30年度図書館事業の実施状況及び利用状況（4月～9月）について

報告第2号 平成30年度図書館資料購入（所蔵）状況（4月～9月）について（吉田係長説明）

■（江刺委員）

「蔵書点検」は、昨年度行っていないと思うが、今年度はぜひ実施して欲しい。
今年度の予定を教えて欲しい。

（千葉館長）

昨年度は、人員の関係で実施できなかったが、今年度は2月に実施する予定で考えている。

■（上関会長）

「図書館だより」について、「夜の図書館」の告知が記事になっていて良かった。
学校に勤務していた頃は学校で見れていたが、こういう会議の際にも見せてもらえないか。

（千葉館長）

今年度は、「図書館だより」を、もう1回、冬休み前に発行する予定。こうした機会にも見てもらえるようにしたい。

■（山崎委員）

「図書館資料の展示」について、「いわ100」の展示（4月～7月）をしたようだが、自分にも中学生の息子がおり、学校からその小冊子が10月に配布になったのだが、図書館に来たら展示が終わっていたので、その頃まで実施されていれば良かったと思う。

中学生の職場体験の際の「おすすめ本」の展示があり、興味を持って見た。

（上関会長）

図書館に足を運んだ際に、結構工夫されていると嬉しく思っている。

6月に「お父さん・パパ・父ちゃん」の展示があり、「父の日」と気づいた。

一般書の方の窓側の展示は、いろんな工夫があるものだといつも感心している。

（吉田係長）

中学生の「おすすめ本」については授業でもあると聞いているが、顔の見える展示で本もものすごく動いており、人のおすすめ本は動くのだなあ、改めて認識を持った。

この秋の「夜の図書館 de 読書会」も、おすすめした本についてはコメントをつけてもらい、展示なども考えている。

■（藤村委員）

「利用者アンケート」の中で、子どもたちが走り回るとか、騒がしいとか、学校でも指導しなければならなかったと思った。

寝転んだり、ソファで読んだり、自由に本を読める環境も大事だと感じた。

一方で、子どもたちに任せてしまうと、どうしても遊びに走ってしまう。「飲み物は良い」としても、子どもたちにちゃんとわかるようにしておかないと、子ども自身が、汚した際に注意される原因となってしまうので、お知らせいただければ、学校でも指導したいと思う。

「利用状況」だが、移動図書館の方は増になり、図書館は減になっている。なかなか図書館に足を運べない人も多いと思うので、良い本を積んで皆さんに広めて欲しい。

■（江刺委員）

「貸出者数」と「貸出冊数」の減少が止まらないのは大変なことだ。それでも、減少が、昨年度の半分くらいなのは評価できる。いろいろな要因があると思うが、「夜の読書会」など面白い企画が増えているからだと思う。

利用者が更に増えるよう、工夫していくことが大事だ。

（千葉館長）

工夫して、利用促進を考えて行きたい。

（上関会長）

良い企画、良い展示で、減少もゆるやかになり、良かった。

5. 協議

協議第1号 平成31年度図書館事業計画（案）について

協議第2号 平成31年度図書館資料購入方針（案）について（吉田係長説明）

■（川村委員）

先ほどの「利用者アンケート」に関連して、高校生は、部活動や宿題が忙しくなっており、図書館まで来られないのかなと思った。

もう一つは、高校については、学校にも予算があって、新しい本や軽文学など、そこそこ買えているので、学校図書館でカバーできているからだと思う。

そのため、資料整備の考え方として、ヤングアダルトより社会に役立つ本、学校で用意できない高価な本などを、市立図書館で買ってもらえれば助かる。

リアスホールのレストランの勉強室を見て来たが、高校生には図書館だけでなく、リアスホール全体の施設利用を通して、図書館にも親しむようになれば良いと思った。

レストランに「おすすめの本のチラシ」を置くなどすれば、図書館利用につながるのではなか。

（千葉館長）

リアスホールのレストラン開放については、ついでに図書館利用につながるものと考えている。

（上関会長）

県立学校の方では、図書費が充実しているとのことだが、小学校はどうか。

（藤村委員）

特別予算が、1校50万円割り当てがあったが、毎年ではないので充分でない。

また、古い本は昭和46年のものから有り、そういう本は誰も手をつけないし、それを廃棄してしまうと標準冊数を割ってしまうというのが内情。

そのため、特に「0分類の総記」などは、高価で買えない本が多いので、市立図書館に収集してもらえれば助かる。

（上関会長）

今後も、学校現場と市立図書館と連携を持って、子どもたちに良い本を与えて欲しい。

■（江刺委員）

協議資料2の、購入方針の中で、「震災、災害及び復興関係資料を重視」とあるが、これからのことを考えると、「防災」が益々重要視されると思うので、「防災」という言葉を加えて欲しい。

(吉田係長)

これについては、付け加える方向で検討したい。

■ **(藤村委員)**

市立図書館と学校図書館協議会で実施している「読書感想文コンクール」だが、今年度はだいたいの形式を詰めてもらった（応募様式を他のコンクールに合わせた）ので非常に助かった。

他の地区を見ると、「市コンクール」のものを県に上げていく地区が、花巻、一関など、結構あるので、そういった方法を考えてもらえれば指導面でも助かる。

(千葉館長)

内部でも検討しており、年度内に案を示し相談したいと考えている。

その他、意見はなし。議長、退任。

6. その他

特になし。

7. 閉会